

	A案 遺構表示のみ	B案 遺構表示+ガイダンス施設	C案 遺構表示+復元建物+ガイダンス施設
配置図			
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良時代と江戸時代の代表的遺構のみ表示 (平面表示、または立体表示) ・全体を芝張りとする <p>整備費・維持管理費は最も安価であり、憩いの空間づくりを重視し、多目的広場として整備・活用することを目的とする。他の史跡にはない「都市の中心で駅前の賑わいと魅力ある空間」の創出は難しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良時代と江戸時代の代表的遺構の表示 (平面表示、または立体表示) ・奈良時代遺構周辺は芝張り、江戸時代遺構周辺は舗装 ・ガイダンス施設を建設 <p>整備費・維持管理費はA案より高額となる。他の史跡にはない、「都市の中心で駅前の賑わいと魅力ある空間」の創出を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良時代と江戸時代の代表的遺構の表示 (平面表示、または立体表示) ・奈良時代遺構周辺は芝張り、江戸時代遺構周辺は舗装 ・奈良時代の国司館主殿と考えられる掘立柱建物跡SB5を復元 ・ガイダンス施設を建設 <p>B案に加えて、歴史の体験学習館としての国司館復元建物を現地に復元建設する。</p>
工事費 (概算)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備 100,000,000円 <p>計 100,000,000円 (国補助50%、都補助25%として) 市負担 25,000,000円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備 100,000,000円 ・ガイダンス施設 400,000,000円 <p>計 500,000,000円 (国補助50%、都補助25%だが、ガイダンス施設の一部は補助対象外となる可能性あり) 市負担 125,000,000円+α</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備 100,000,000円 ・復元建物 100,000,000円 ・ガイダンス施設 400,000,000円 <p>計 600,000,000円 (国補助50%、都補助25%だが、ガイダンス施設の一部は補助対象外となる可能性あり) 市負担 150,000,000円+α</p>
ランニング コスト (概算)	<ul style="list-style-type: none"> ・広場の芝刈り、除草、植栽剪定、その他日常の維持管理 (市史跡高倉塚を例に試算) 7,800㎡×1,800円=14,040,000円/年 ・平面表示は、10年に1度程度メンテナンスが必要か？ メンテナンス1回あたり 1,000,000円 <p>■竣工後の財政負担(補助金や雑収入を考慮しない場合) 1年あたり 14,140,000円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広場の芝刈り、除草、植栽剪定、その他日常の維持管理 (市史跡高倉塚を例に試算) 5,000㎡×1,800円=9,000,000円/年 ・平面表示は、10年に1度程度メンテナンスが必要か？ メンテナンス1回あたり 1,000,000円 ・ガイダンス施設(ふるさと府中歴史館を例に試算) 年間の管理経費 延床面積1㎡あたり12,000円として、 1,000㎡×12,000円=12,000,000円 ※施設内にテナントを入れることで維持管理費の一部をまかなう。 <p>■竣工後の財政負担(補助金や雑収入を考慮しない場合) 1年あたり 21,100,000円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広場の芝刈り、除草、植栽剪定、その他日常の維持管理 (市史跡高倉塚を例に試算) 5,000㎡×1,800円=9,000,000円/年 ・平面表示は、10年に1度程度メンテナンスが必要か？ メンテナンス1回あたり 1,000,000円 ・復元建物の耐用年数は20年程度か？ 建替え1回あたり 100,000,000円 ・ガイダンス施設(ふるさと府中歴史館を例に試算) 年間の管理経費 延床面積1㎡あたり12,000円として、 1,000㎡×12,000円=12,000,000円 ※施設内にテナントを入れることで維持管理費の一部をまかなう。 <p>■竣工後の財政負担(補助金や雑収入を考慮しない場合) 1年あたり 26,100,000円</p>

※参考 ふるさと府中歴史館 H26年度管理経費 27,674,000円